

—21世紀への共創—

NAGASAKI YOUNG

GENERATION ASSOCIATION



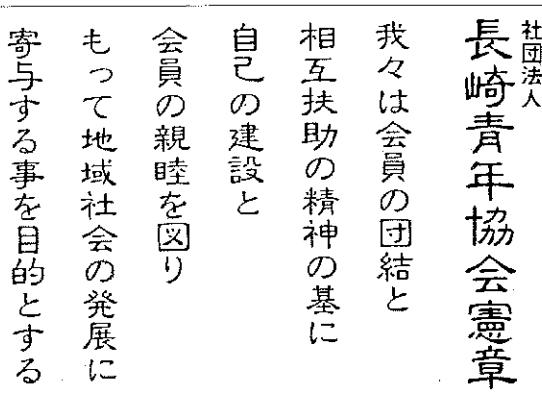
Challenger
Ises

SINCE
社団法人 長崎青年協会

発行●(社)長崎青年協会 長崎市五島町2-14 長崎印刷ビル3階
会長 伊藤克樹 編集●広報委員長 吉田浩文

10

1999



会長あいさつ



今日、また災害のニュースが入ってきました。深夜に起きた台湾の大地震は、すでに死者1,000名を超えており、まだまだかなり増えるものと思われます。今年に入ってから、トルコ・台湾の大地震、

アメリカのハリケーン、そして日本の台風や熱帯低気圧の気象状況など、何か不気味な感じがします。

しかし自然環境だけではなく、これから日本社会も不安でまだ先が見えない状況にあります。自己責任・自助努力といわれているこれからの時代には、自分自身の考えをしっかりと持ち、来るべき2000年そして21世紀に向けて、夢や目標を明確にし、目的達成の為に具体的な行動をとることが大切だと思います。

さて、本日は野球を人生の目標として歩んでこられ、先日行われました夏の高校野球大会で輝かしい成果をおさめられました、我らのOBでもある日本大学高等学校野球部監督の的野先輩に「私の野球人生」についてお話をさせていただきます。

また、本日はOB参観例会でございます。先輩方には現役時代の例会を思い出していただき、また現役との交流を図っていただきたいと思いますので、どうか宜しくお願ひ致します。

OB参観例会



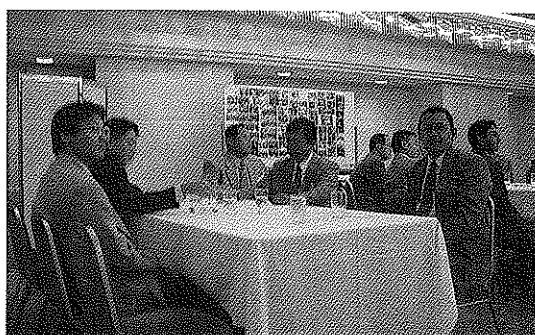
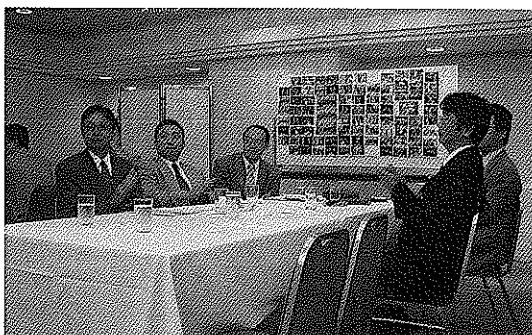
9月21日、ホテルニュー長崎に於いて「OB参観例会」が開催された。

今回の講師は、青年協会OBで、今年の夏の甲子園で大活躍をされた長崎日大高校野球部監督 的野和夫先輩より「野球人生」という演題で、講演が行われた。

的野先輩は、五島の福江出身で、島では、一番野球がうまいと思って長崎の海星高校に入学、野球部に入部したが、予想に反して強打者揃い、名前でなく「五島、五島」と呼ばれていたそうです。しかし、自分で海星高校を決めたことから必ず「的野」と呼ばせたいと必死でがんばったということです。

野球が、うまくなる条件は、本人のやる気が一番ですが、教育の方針として、三つのことをあげられました。まず1番目は、『声を出せ!』ということ。これは、人間の生活の中で、基本は、あいさつである。人と人が分かり合うには、声で始まり、声で終わるということです。ジャイアンツ・元木選手との高校時代のエピソードをまじえながら、声を出して、自分の心を表現できる選手は、実社会に出ても必ず通用するとと言われました。2番目は、『前に出ろ!』です。野球でも前に出てとれば、落としても間に合うので、何に対しても積極性が大事であるということ。3番目は、『真正面でどれ!』。現代は、情報化の時代であり、いろいろな知識があふれています。その情報だけで、自分よがりな物の考え方を





して、両親や先生の言うことを聞かない子供が増えているので、素直に言うことを聞くことが大切である。と教えてくださいました。

全てにおいて、選手をうまくさせてあげたい、チーム全体の力をあげたい、優勝をしたいとの想いから生まれた方針だそうです。

それから、今年の夏の甲子園のお話をされ、日大三高、明徳義塾高、滝川二高の試合の裏話をおもしろおかしく話されながら、今後は、選手一人一人の能力、性格を活かす野球、相手にプレッシャーを与える野球で、4期連続5期連続甲子園出場を目指し、全国トップレベルのチームと対等に試合ができるチームをつくっていきたいと抱負を述べられました。

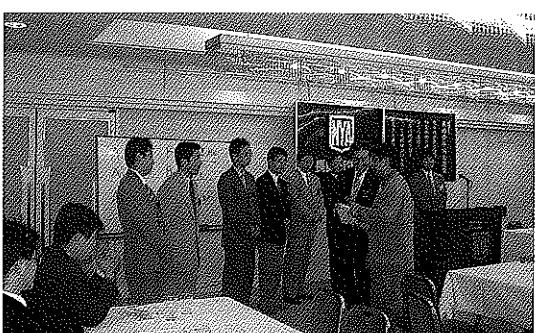
それから、勝負に対する心得・信念を語られ、『野球も人生も同じであり、チャンスもピンチも生き物である。チャンスが来た時は、必死な攻撃を行い、1点でも多く点を取りに行く。仮にその攻撃が、失敗してもチャンスは逃げない。逆にピンチの時には、最小限に押さえなければならない。このチャンスとピンチをどう活かすか、どう過ごすかが問題である。また、選手起用法では、「自己管理ができる選手」「ツキを呼ぶ選手」「相手に弱みを見せない選手」を起用しながら、チャンスを広げていく』ということでした。

最後に、勝負師になりきって選手の人間的な特徴を活かすことができたから、他の素晴らしい指導者に、勝つことができたということでした。

質疑応答の中では、青年協会野球部監督松尾浩君が、最初に質問を行い、講演に深い感銘を受けたとのことですので、今後の采配と勝敗に期待したいと思います。

的野先輩の貴重なお話を聞きながら、いろいろなことを学ぶことができました。お忙しい中、ご講演いただきありがとうございました。

引き続き、出席OBのご紹介、役員報告、委員会報告、誕生者祝いの後、長崎青年協会の歌を3番まで全員で歌い、閉会となりました。



委員会出席賞獲得までの道

9月例会

	企画推進室	総務	例会	広報	交流	研修	会員開発	地域事業	特別事業	地域社会	企画	役員
例会出席者数	2	3	5	4	3	1	3	6	4	2	6	12
委員会総数	4	7	8	8	7	7	6	9	7	8	7	12
出席率 (%)	50%	43%	63%	50%	43%	14%	50%	67%	57%	25%	86%	100%

「第7回 ふうせんバレー ボールふれあいINながさき」長崎大会開催

9月12日、県立総合体育館において「第7回 ふうせんバレー ボールふれあいINながさき」長崎大会が、開催された。今年は、九州全域から40チームが参加して「風に想いを…」をキャッチフレーズに熱戦が繰り広げられた。

当協会は、ボランティアとして室谷審判員の指導のもと設営・誘導・審判・撤去とそれぞれが、汗を流した。

レクレーションに近い雰囲気と思っていたふうせんバレー ボールも、決勝トーナメントとなると、1点1点に一喜一憂する大接戦!! 選手は、回転レシーブあり、スーパー アタックありと、完全にスポーツそのものでした。決勝は、コアラブリティーズ(鹿児島) VS 龍 ドラゴン(北九州)で見事、龍 ドラゴンチームが優勝した。ボランティアの方々、参加された会員のみなさんお疲れさまでした。



会員から学ぼう／『串揚げの秘 調理術』

「食楽酒房 くし天」の山口健太郎君から学びましょう。

一言で『串揚げ』とは言ってもいろいろな種類があります。ここでは、ご家庭でも簡単にできる揚げ方と一番大切な“衣”の作り方をご紹介します。

“衣”とは？

一般的にフライなどの揚げ物をする時には、薄力粉→卵→パン粉の順番ですが、この卵の部分にあたる所を“衣”と言います。

《ポイント1》 “衣” の作り方

- (材料) • 卵 3個・日本酒100cc・サラダ油20cc
• 牛乳200cc・冷水200cc・薄力粉350g

卵は、卵黄と卵白に分け、卵白でメレンゲを作ります。(※メレンゲを加えることによりふわっとした食感ができます)

そして、卵黄、日本酒、サラダ油、牛乳、冷水を混ぜ、よくふるった薄力粉を混ぜて生地を作ります。その生地にメレンゲを2回に分けて、さっくりと混ぜ合わせます。これで“衣”的出来上がり!!



《ポイント2》 “衣” のつけ方

お好みの材料に“衣”をつける時は、つけすぎないのがコツ!!

そして、パン粉をつますが、生パン粉と乾燥パン粉をブレンドしてもおいしいです。

《ポイント3》 揚げ方

やや低温(170~175度)。パン粉を落とし、一旦沈んでゆっくり上がってくると頃合いです)で、中まで火を通し、カラッと香ばしく揚がったら出来上がり!!

《ポイント4》 タレの作り方

市販の調味料をブレンドするだけで簡単に作れます。

トマトケチャップ1、ウスター ソース2、トンカツソース1、後は、ご家庭の味で調節して下さい。

ここでの“衣”は、串揚げだけではなく、コロッケ、エビフライ、魚フライにも最適です。“衣”は、冷蔵すれば夏場で2日、冬場で3日持ちます。以上、**これで奥様は、フライの達人に大変身!!**

優勝は、どのチームに!!

平成11年度 ソフトボール大会ドラフト会議開催

今年のソフトボール大会の優勝を目指し、各チームの監督、キャプテンが、9月12日（日）夜、「銀鍋」に集結し、ドラフト会議が行われた。

事前に集めたマル秘データを各自おもむろに懐から取りだし、指名がスタートした。上手な選手も欲しいが、試合当日に出席できるかどうか？

出欠も勝敗の大きな鍵を握る。ソフトボール大会当日、必ず出席するであろう伊藤会長をどのチームも1位指名しなかったのは、やはり各チーム出席よりも若くて上手な選手が欲しかったのか!?（ちなみに伊藤会長は、ちゃんと上位指名でした）

皆さん、ソフトボール大会は、上手な人も、そうでない人も同じレベルで非常に盛り上がる恒例行事です。11月3日の文化の日は、みんなでいい汗を流し、盛り上がりましょう!!

ソフトボール大会メンバー表

チーム名	GANRINS	ウエスト・タウンズ	つるちゃんず	グレート・トミーズ	NYAオールスターズ	
監督	岩満 克弥 林田 秀夫	清水 昭雄 木屋 祐輔	鶴長 達真	城谷 富好	西崎 達也	
キャプテン	松島 健二	広瀬 健司	三瀬 健司	地島 秀	山崎 伸一	
1位指名	福島 博幸	麓 浩二	松尾 浩	河野 文彦	高見 誠一郎	
50音順	飯塚 和哉 池田 賢太郎 池田 佳央 井手 清治 伊豫屋 貴俊 岩口 信美 沖迫 司 倉田 和彦 坂上 隆弘 末石 順 中尾 仁 野口 富士男 濱崎 俊哉 室谷 康二 吉野 忠幸	浅田 康彦 石田 則広 片江 豊 河井 耕治 楠田 壽幸 田川 菊矢 嵩下 恒一 廣川 誠一 前田 哲也 増崎 進一 峰 章二 宮崎 健太 安野 信博 山口 健太郎 吉田 浩文	荒木 裕紀 泉 栄吉 木下 拓也 笹野 博樹 高崎 聰 鶴柴 英俊 中山 一郎 野島 徹也 藩 賢剛 馬見塚 純治 平山 雅則 山室 敏紀 湯藤 正典 吉田 正幸 和田 正信	井原 崇通 梅本 秀樹 酒井 真 猿渡 卓 田川 清浩 寺本 正弘 中田 英喜 仁藤 和彦 野田 真幸 八尾 順二 原 喜一郎 原田 文忠 福田 増幸 梁瀬 億則 山口 雄一郎	阿比留 正治 一ノ瀬 敦朗 伊藤 克樹 岸本 純孝 桑岡 隆太 櫻井 俊郎 笹屋 健太郎 渋谷 晃 田川 俊幸 田中 達也 永石 直樹 福田 秀一 松尾 幸洋 松本 光正 森田 克司	

Aパート	Bパート
グレート・トミーズ	GANRINS
OBチーム	つるちゃんず
NYAオールスターズ	ウエスト・タウンズ



“話題にダブルクリックVOL.6”(ニュースな言葉)

環境にやさしい「グリーン購入」

ここ数年「ゴミ問題」「産業廃棄物」「ダイオキシン」といった、環境に関する問題がとりだされています。「地球は丸洗いできません」というように、環境問題は、我が地球を守るために真剣に考えていかなくてはいけないのではないでしょうか？青年協会でも、くんちでのゴミの分別や、ゴミをなるべく出さない事業を考えています。

さて、「グリーン購入」とは？簡単にいうと、再生品を買うなど環境のことを考えて商品を選ぶことです。

 <h3>グリーン購入って何なの？</h3> <p>日頃の買い物や、職場などで備品、資材を調達する時、必要性をよく考え、価格や品質だけでなく、再生品などの環境への負荷がより小さいものを優先的に購入することです。</p> <p>まず、必要か考える。</p> <p>環境への負荷が小さいか考える。</p> <p>捨てるときのことも考える。</p> <p>使うときも大切なんだ。 使用量、使用方法、管理方法も適正に。</p> <p>環境にやさしく使うには、環境にこころみた！</p>	 <h3>環境への負荷が小さいって、どういうこと？</h3> <p>環境への負荷がゼロという商品はありませんが、比較しながら、より環境にやさしい商品を選ぶことが大切です。</p> <ul style="list-style-type: none"> リサイクルされた素材を使っている 古紙ペーパー・麻ボールペンなど省エネルギー型商品 自然材料のシャンプー洗剤など旬の野菜・果物 電球型蛍光灯・ソーラー電池など省エネで生産された食料 ハウス栽培（生田川オルキーがいる）公共交通機関を利用 真鶴じゃがいもなど（運搬コストが大きい）リサイクルやすい ごみにならない 省資源を出しにくい 捨てるとき、分別しやすいため つかえできる商品など ボリュームラップをつぶさない
 <h3>グリーン購入をすすめると何が変わるの？</h3> <p>グリーン購入をすすめることにより、企業の環境にやさしい商品の開発や、環境に配慮した経営努力を促すことができます。</p> <p>そのことにより、価格が安くなり、さらにグリーン購入がすすむ。そんなよい循環が望れます。</p> <p>グリーン購入のすすみ</p> <p>価値で購入 企業力の評価 環境にやさしいライフスタイル</p> <p>循環による品質向上とコストダウン 環境にやさしい</p> <p>エコビジネスの拡大</p>	 <h3>今日から始めようグリーン購入!! グリーン購入ワンポイントアドバイス</h3> <p>家庭用品・雑貨</p> <ol style="list-style-type: none"> 簡易包装のもの 詰め替え商品のもの 古紙や廃プラスチックを再生したもの 無漂白のもの リサイクルできるもの 捨てるとき分別しやすいもの 使い捨て商品でないもの 塩化ビニール系の素材でないもの（燃やすとダイオキシンが発生しやすい） <p>食料品</p> <ol style="list-style-type: none"> 県産品など、運搬コストが低いもの エネルギーを使うハウス栽培より、旬の野菜や果物 トレイ、ラップなどに包まれていないもの 農薬や添加物などが少ないもの <p>電化製品など</p> <ol style="list-style-type: none"> 省エネルギータイプのもの アフターサービスがしっかりしているもの 修理して、永く使えるもの 廃棄するとき、有害物質を出さないもの

「たばこの吸い殻、外で吸うときどうしますか？」「空き缶が落ちてます。どうしますか？」まず、環境に対する意識を持ってください。一人一人の小さな心掛けが、地球を守る大きな一歩となっています。将来の子供たちへ美しい地球を残すために、みなさんの協力が必要なのです。

お父さんの通知表

第7回目は、西崎達也幹事の長女愛希（あき）ちゃん・12歳と次女芽衣（めい）ちゃん・10歳のお二人から見たお父さんを採点してもらいました。

「パパについて5点評価で正直に答えてね!!」

	質問	愛希ちゃん	芽衣ちゃん	理由
Q 1	一緒に遊んでくれますか？	3	4	愛：部活で忙しいから遊ばない 芽：64（ゲーム）とかハムスターと遊ぶ
Q 2	家族のみんなにやさしいですか？	4	3	愛：なんとなくやさしい 芽：怒つたらこわいけど慣れた
Q 3	勉強を教えてくれますか？	2	3	愛：解らないときはお母さんに聞く 芽：時々算数とか教えてくれる
Q 4	カッコイイですか？	3	4	愛：おやじだからカッコよくない 芽：釣りをしている時カッコイイ
Q 5	よくお話をしますか？	2	5	愛：時間が合わないからしない 芽：最近よく学校の話とかする
Q 6	お酒、タバコを飲み過ぎませんか？	1	2	愛：両方！だから太るの!! 芽：両方飲むから
Q 7	家の手伝いをしますか？	1	2	愛：料理を子供にさせるから 芽：したとこ見たことない
Q 8	相談にのってくれますか？	2	3	愛：しない 芽：お話といつしょにする
Q 9	明るく楽しいですか？	4	4	愛：ゲームとかするから楽しい 芽：楽しいけどどうるさい！
Q 10	ママと仲がいいですか？	5	5	愛：多分ね！ 芽：仲は、とってもいいです！
総得点		27	35	2人の平均は3.1点です。
平均点		2.7	3.5	ちょっと厳しいかな?!

西崎ファミリーは、奥様恵子さん、長女愛希ちゃん、次女芽衣ちゃんの4人家族です。愛希ちゃんは、小ヶ倉中学校に通う美術が好きな中学1年生。芽衣ちゃんは、社会と理科が好きな南長崎小学校4年生



です。お二人ともバレエを習っていて、とても明るく、質問には、姉妹で仲良く答えてくれました。姉妹で、ハムスターを飼っていて、芽衣ちゃんは、将来獣医さんになりたいそうです。

お二人ともなかなかの点数をつけてくれましたが、Q 6、Q 7での1点2点が大きく響きちょっと低い点数になってしまいました。

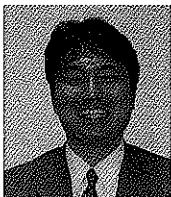
しかし、Q 10での5点満点は、子供の目からみた正直な感想だと思いますので、これからも仲良くしてください。

左から 西崎達也君 長女愛希ちゃん
次女芽衣ちゃん 奥様恵子さん

新人紹介 ～ようこそ長崎青年協会へ～

配属：例会委員会

氏名：岩口信美君
 生年月日：昭和40年9月1日
 血液型：O型
 勤務先：東京生命保険相互会社
 趣味：読書、ドライブ
 ニックネーム：ノブミちゃん



長崎と遊ぼう！

～只今、新人会員募集中～

※詳しくは（社）長崎青年協会まで
お問い合わせ下さい。

TEL 095-821-1625

◀ 同好会だより ▶

◎ゴルフ同好会／OBの3連覇を現役阻止！

去る9月15日の敬老の日、「第3回伊藤会長杯ゴルフコンペ」が、長崎空港カントリー倶楽部で開催された。当日は、前夜の雨がウソの様に晴れ上がり、真夏を思わせるような暑さの中で、OB 6名、現役10名、オブザーバー2名の総勢18名で舌戦が繰り広げられた。OBの3連覇を何とか阻止しようと現役が奮起し、自力を発揮した河野君が優勝をさらった。

今回の午後のラウンドは、暑さの中、実力と体力の勝負となり、参加者の皆さんには、1ヶ月分の汗をかいしたことと思いますが、第4回は、11月に開催予定とのことです。OB、現役の皆さん、腕に覚えのある方も無い方も、いい汗をかきにどうぞ参加しましょう。



表紙のご紹介 (下段は勤務先) (昭和40年度&昭和41年度)

田中 達也君 鶴たなか タカフジシステム S.40.4.2(A)	山崎 伸一君 山芳鮮魚店 S.40.4.24(A)	福田 増幸君 (有)福田工作所 S.40.7.31(O)
岩口 信美君 東京生命保険相互会社 S.40.9.1(O)	石田 則広君 (有)石田スポーツ店 S.40.9.2(A)	鶴柴 英俊君 鶴柴石材彫刻 S.41.1.29(O)
池田 佳央君 池田鉄工所 S.41.4.11(O)	木下 拓也君 長崎県交通観光局 S.42.1.7(O)	峰 章二君 (有)峰商店 S.42.1.9(A)

編・集・後・記

中日の優勝が決まった日、東海村の民間核施設の事故が発生していた。被害は、広がる様子であるが、地域的に地元長崎には、直接被害はないだろう。

もし、私たちの地元でこの様な事故が発生したら皆さんは、どうしただろうか？

広島市同様、被爆地である長崎人は、あくまでも「核」という言葉には敏感ではあるだろうが、今の若者（私も含めて）が、本当に関心をもっているかは、疑問に思う。今まで、私は、被爆者団体の集会等をテレビで傍観するだけでしかなかったが、現実に日本で初の臨海事故が発生したとき、「自分は…」「家族は…」と考えると恐ろしくなる。もちろん被爆された方々の無念さには、足元にも及ばないが……。しかし、今の国内エネルギー源で核エネルギーは、全体の30数パーセントに及ぶとのことで、事故の恐ろしさの反面、やはり必要なエネルギー源なのかと思う。だがそれは、我々の贅沢、裕福さの裏返しではないのかとも思う。

皆さんは、どの様にお考えでしょうか？